



双塔

カトリック新潟教会

2021年12月
No. 403

待降節の意義

聖力□□・ボロメオ司教の司牧書簡

愛する皆さん、いつも大きな熱心をもって祝われる待降節がめぐってきました。聖霊の教えるとおりに、神の恵みの時、救いと平和と和解の日です(2 コリント 6・2 参照)。古代の太祖と預言者たちは、どれほど切なる願いとあこがれをもって、この時を待ち望んだことでしょうか。あの義人シメオンは、あふれるばかりの喜びのうちに、ついにこの時の到来を見たのです。そして、教会はいつもこの待降節を非常に熱心に祝ってきたのです。ですから、わたしたちも御ひとり子の到来という、この神秘のうちに表された神のあわれみについて、永遠の父を信心深くほめたたえ、感謝のうちにこの聖節を過ごそうではありませんか。実に、御ひとり子の到来のとき、父は限りない愛に駆られて、わたしたち罪びとを悪魔の恐ろしい支配から救い出し、わたしたちを天国に招き、そのふところに入らせ、真理そのものを示してくださいました。そして清い風習を教え、徳を育み、恵みの宝で豊かにし、さらにわたしたちを神の子、永遠のいのちを受け継ぐ者としてくださるために、御子を遣わしてくださいました。

教会が年ごとにこの神秘を祝うとき、わたしたちは、人間に対する神のこれほど大きな愛を絶えず思い起こすように促されます。また、キリストの到来は、その時代に生きていた人々に恵みとなっただけでなく、その実りはわたしたちにも及ぶものだということを学びます。わたしたちが、キリストの勝ち得てくださった恵みを聖なる信仰と秘跡によって受け入れ、これを基準とし、キリストに従って自分の生活を整えるなら、確かにこの実りを受けるのです。

また、教会は次のことを理解するように求めています。すなわち、主はただ一度、人となってこの世に来られましたが、それと同様に、わたしたちが妨げを取り除くならば、主は再び豊かな恵みを携えて、いつでもわたしたちの心を訪れ、そこに住もうとしておられるのです。

ですから、教会は、わたしたちの救いについて心を配るいつくしみに満ちた母のように、この待降節にあたって、賛美の歌や聖歌、聖霊の靈感によるその他のことばとするしをもって、これほど大きな神の恵みを感謝のうちに受け、その恵みの実りで自分を富ませることを教えています。ですから、主の到来に備え、熱心に主イエス・キリストを迎える準備をしましょう。旧約の先祖たちは、自分たちに倣うように、言葉と模範によってこの熱心をわたしたちに教えたのです。

教会の祈りの読書、待降節第一月曜日

●年間第29主日のミサ

10月17日(日)



この日、9時半、11時のミサは成井司教様の司式で行われた。説教ではシノドスの教会について話された。シノドスとは世界代表司教会議のことであるが単に定期的に行われる会議を意味するだけではなく私たちキリスト者がどのようにあるべきなのか、どのように活動すべきなのか、どのようにイエスと一緒に歩いていくべきかということと一緒に考え、深めるそうした営みであることを今日の聖書朗読の箇所も交えながら話された。

私たちは誰でもイエスと歩むことができ、宣教するように招かれている。私たちの共同体はイエスを中心として、誰もが参加できて、誰もが仕え合って歩んで行けるそのような集まりになっているのでしょうか。と問いかけた。

● フードバンクにいがたへの寄贈式

10月30日(土) 15:30

フードバンクにいがたへの寄付のご協力の御礼

「コロナ禍でもできること、コロナ禍だからこそすべきこと」と弊会役員で検討し、皆様にもご協力をお願いしたフードバンクにいがたへの寄贈。多くの方がご賛同下さり、毎週カバンの中からお菓子や洗剤を取り出して寄付してくださる方、「車で来るので重い物を担当しますね」とお米やジュース、洗剤などをお持ちくださる方、お子さんが好きそうなお菓子をまとめ買いして寄付してくださる方などなど、皆様の慈しみに満ちたお心づかいは食品410点、日用品357点にもなりました。またフードバンクの運営費にと7000円の寄付金もお預かりしました。

美しい秋晴れの10月30日土曜日、新潟地区信仰養成講座の後、フードバンクにいがたへの贈呈式を行わせていただき、新潟市内の全教会からの寄付品(食品1009点、日用品875点)とフードバンクにいがたの運営への寄付金82589円を寄贈させていただきました。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

(新潟カトリック女性の会)



小教区評議会より

1. 各部会報告

- 1) 典礼部 特になし (共同祈願 1 週目担当)
- 2) 広報部 10/17 部会:月刊双塔 110 部 季刊号校了・印刷待ち
- 3) 総務部 10/10 部会:消耗品管理について
- 4) 経理部 10/31 維持費整理
- 5) 国際協力部 10/31 部会:ベトナム信徒のためにお知らせをラックに配置する
- 6) 施設係 改修・修繕工事について
- 7) 信仰養成 10/9 実施

2. 行事関係の確認事項

- ・ 12/ 4(土) 15:00~16:00 待降節 共同回心式 ゆるしの秘跡
- ・ 12/19(日) 聖堂大清掃 11 時ミサ後
- ・ 12/24(金) 主の降誕夜半のミサ 20:00~
- ・ 12/25(土) 主の降誕日中のミサ 10:00~

3. 連絡など

- 1) 小聖堂のクロス改修工事
 - ・ 10 月第 4 週に完了。請求は後日。
- 2) 倉庫の白アリ被害に伴う修繕について
 - ・ 白アリは見つからなかったが、消毒し床板の貼り直し完了。請求は後日。この際、倉庫内の物品を外に出しテント内で保管していたが、強風によりテントが飛ばされ、これがお隣の家の車を傷つけてしまい、補償金を支払うことに。金額は見積り段階で 32 万円。教区の保険がきくかどうか問い合わせ中。破損したテントとまだ使えるテントの選定はダルクに依頼。倉庫内の荷物を保管する棚が必要。DIY での製作者を募集。
- 3) 新規評議員の選定について
 - ・ 対象は評議員長、典礼部長、広報部長、総務部長、書記 現在候補者の選定中。1 月中までに選出。
- 4) マリア・ヨゼフ像修復について
 - ・ 聖堂内 2 体と、外の 2 体の修復と色付けの依頼を予定。
- 5) ベトナム信徒によるプレゼピオ制作について
 - ・ ベトナムでは外に大きなプレゼピオを設置

するとのことで制作を計画中。規模や出来上がり次第により設置場所などを検討。

次回開催日 12 月 5 日 (日)



★各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください

●聖書勉強会

日時 毎週水曜日 午前 10 時~

会場 カトリックセンター研究室

指導 ラウール神父

●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会

ラウール神父にご相談ください。

●信仰養成講座「知ってるつもり!?!」

日時 12/11(土) 午前 10 時~11 時

会場 カトリックセンター研究室

指導 主任司祭 ラウール神父

●月曜会 (秋田の聖母を通して祈る会)

成井司教のミサとロザリオの祈り (どなたでも、ミサのみ参加も可)

今後の予定 12/13、1/24

時間 午前 11 時~

指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

主日のミサと同様、コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

●聖堂出口付近に関するお願い

ミサ後、出口付近でお話しされますと混雑してしまい、密集状態になりかねません。お話しされる場合は、聖堂を出た後にさせていただきますようよろしくお願いいたします。

2021年12月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等	教会の行事
4日(土)		・待降節 共同改心式(15:00~16:00)
5日(日)	待降節第2主日 宣教地召命促進の日(献金)	・小教区評議会(9:30 ミサ後) ・英語ミサ(12:00) ・センター&外のトイレ清掃(英語ミサ後)
8日(水)	無原罪の聖マリア(祭)	
11日(土)		・信仰養成講座「知ってるつもり!?(10:00 研究室)
12日(日)	待降節第3主日	・総務部会(9:30 ミサ後研究室)
19日(日)	待降節第4主日	・センター&外のトイレ掃除(9:30 ミサ後) ・聖堂大掃除(11:00 ミサ後) ・広報部会(9:30 ミサ後)
24日(金)		・主の降誕 夜半のミサ(20:00~)
25日(土)	主の降誕	・主の降誕 日中のミサ(10:00~)
26日(日)	聖家族(祝)	・教会維持費の整理(9:30 ミサ後事務室) ・国際協力部会(10:00~研究室)
27日(月)	聖ヨハネ使徒福音記者(祝)	
28日(火)	幼子殉教者(祝)	

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日(7:00 9:30 11:00) 英語ミサ(第1日曜日 12:00)
週日(7:00、金曜日のみ 10:00)

月刊「双塔」毎月1回 最終日曜日発行 編集・発行/カトリック新潟教会 小教区評議会 広報部

カトリック新潟教会 〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町 656
<http://cathedral-niigata.jp/> TEL025-222-5024 /FAX025-222-5054

